



## 全港湾回答指定ゾーン前半戦、有額回答は3割

### 北海道、東北、日本海、関東、東海、九州、沖縄で有額回答

全港湾は3月22日から26日までを指定回答ゾーンとし、各地方で集団交渉を進めている。3月23日までの前半を終えたところで、北海道、東北、日本海、関東、東海、九州、沖縄で有額回答が示されている。しかし、中央港湾団交の産別賃金問題の影響か、回答を受けた分会は、まだ3割に留まっており、本格交渉はこれからの見込み。

速報分会回答状況：142分会中51分会（36%）に有額回答が示され、回答額平均は3、653円、率で1.21%であった。参考までに、昨年最終の回答額平均は3、733円、妥結額平均は3、830円であった。

闘争分会の回答状況：326分会中102分会（31%）に有額回答が示されたが、回答額平均は3、377円、率で1.35%、昨年同時期と比べると865円の減となっている。参考までに、昨年最終の回答額平均は3、479円、妥結額平均は3、556円であった。

### 港湾労組・他団体の回答状況

#### 連合の回答状況

3月22日発表の第2回回答集計では、平均賃金方式で6、508円、昨年同時期より284円の増となっている。

300人未満の中小組合では、平均賃金方式で5、468円、昨年同時期より416円の増となっている。

#### 国民春闘共闘の回答状況

3月16日発表の第1回回答集計では、加重平均で5、369円、1.86%、昨年同時期より額では43円の増、率では0.05%の減となっている。

2018：春闘

### <地方別一覧>

2018/03/26 現在

地方名	速報分会数	回答分会数	妥結分会数	回答額平均	妥結額平均	率
北海道	7	7	0	5,076	-	1.61%
東北	11	9	0	4,070	-	1.28%
日本海	8	8	0	3,462	-	1.21%
関東	13	10	0	3,329	-	0.99%
東海	14	0	0	-	-	-
関西	38	0	0	-	-	-
四国	13	0	0	-	-	-
九州	28	7	0	499	-	0.17%
沖縄	10	10	0	2,953	-	1.09%
全国	142	51	0	3,653	-	1.21%